

平成25年行政事業レビューシート

(内閣府)

事業名	女性活躍促進に向けた取組に必要な経費	担当部局	男女共同参画局	作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	平成25年度～	担当課室	推進課	推進課長 小林洋子			
会計区分	一般会計	施策名	女性の参画の拡大に向けた取組				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	男女共同参画社会基本法	関係する計画、通知等	第3次男女共同参画基本計画(平成22年12月17日閣議決定)				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	生産年齢人口が減少していく中で、意欲ある女性が活躍できる環境を整備していくことは、労働力確保の観点のみならず、経済を活性化する観点からも不可欠な課題となっている。このため、女性の活躍促進による先進的な事業を地域で行い、地域に及ぼす影響や課題、効果の把握を行う。その後、地域における効果的な取組について広く情報発信することにより、女性活躍促進に向けた取組を促進する。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	以下の先進的な事業を選択して実施する。 ○女性の活躍促進の取組に向けた企業への働きかけ、支援事業 ○女性の活躍促進に向けた地域におけるセミナー等開催事業 ○ロールモデル、メンターに関する事例収集・情報発信事業						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
	予算の状況	当初予算	-	-	-	-	21
		補正予算	-	-	-	-	
		繰越し等	-	-	-	-	
		計	-	-	-	-	21
	執行額	-	-	-	-		
執行率(%)	-	-	-	-			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値(27年度)
	地域における女性活躍促進施策の取組の実施状況	成果実績	%	-	-	-	都道府県からの取組状況の報告内容で確認
		達成度	%	-	-	-	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)			単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	・女性の活躍促進の取組に向けた企業への働きかけ、支援 ・女性の活躍促進に向けた地域におけるセミナー等の開催 ・ロールモデル、メンターに関する事例収集・情報発信	活動実績(当初見込み)		-	-	-	-
					-	()	()
単位当たりコスト	(円/)	算出根拠					
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	諸謝金	-	20				
	情報処理業務庁費	-	1				
	計	-	21				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	－	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	－
	－	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	－	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	－	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	－
	－	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	－	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	－	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	－	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	－	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	－
	－	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	－	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	－	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名	
	－	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果			
予算監視・効率化チームの所見			
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー		平成23年行政事業レビュー	